

R.7、9、15（月）

心躍る、宿泊学習～湯ノ丸高原での高原学習～

先週11日・12日と、5年生の高原学習がありました。熊の心配もあったので、毎日湯ノ丸高原ホテルさんと連絡をとって登山道



の状況を知らせていただいていたのですが、当日は明け方に強めの雨が降り、登山道の状況が悪いということで、やむなく雨案での実施となりました。

留守番役のわたしは、18時からのキャンプファイヤーに間に合うように、17時前に学校を出て、湯ノ丸高原に車で向かいました。現地に着くと、子どもたちは夕食を終え、キャンプファイヤーの準備に取りかかるところでした。子どもたちには結団式で、「“みんなで協力し合って、楽しさを創り出す”のが高原学習」と話してきましたが、そのことが正に行われているだろう様子が伺うことができ、嬉しく思いました。キャンプファイヤーでは、松明を持って灯火を与えに来てくださった“山の神(女神)”の英姿に、身体いっぱい楽しくダンスする子どもたちの姿に、感動をしました。これが、高原学習なのです。初めての宿泊学習・夜の集い“キャンプファイヤー”・



力を合わせて食事作りをする飯盒炊爨など、学校では出来ない経験をたくさんするのはです。キラキラと瞳を輝かせて活動する子どもたちの姿に、時代が変わっても、決してなくしてはならない大切なことがあることを、改めて確かめることが出来たひとときでした。